

もりや里山新聞

11/4

【月曜日】
発行

守谷里山ネットワ

一、守谷さとやまマップ発刊

市内の里山活動などを紹介

三年前の平成二十二年に守谷里山ネットワークは、里山活動へ市民の幅広い参加が必要と、市民協働事業として「知るを楽しむ守谷里山」と題し、ワークショップ、セミナー開催や里山マップの作成等を提案しました。

昨年九月アワーズ守谷で開催した「守谷里山企画展」により、ワークショップ方式で「守谷の自然を描いてみよう」と子供たちと市内里山の生き物などのイラストを描き、守谷市の大きな地図に貼りつけ交流会を行いました。

今回は、そのイラストを活用しながら、市内里山を紹介する「守谷さとやまマップ」の作成作業に取り組み、四月によりやく完成しました。

市内六か所の里山をイラスト等で紹介し、年間行事を里山暦とし

て、四季の花暦、里山を楽しむ注意事項なども記載し、

散策のガイドブックとして多くの市民に活用してもらえ内容です。また、開発前の地形図を色分けして背景図として活用しており、現在里山として豊かな緑が残された経緯も理解することが出来ます。

守谷市の広報誌で紹介された直後から問い合わせが殺到し、またたく間に在庫が少なくなつてしまい、急いで追加印刷を行いました。

関係する里山団体に配布したほか、市役所や市民活動支援センターを始め、市内の公民館、図書館などにも置いてあり、一般市民に幅広く活用されることを期待しています。

守谷市のホームページ



里山マップはこちらからご覧ください
⇒[守谷市 HP](http://www.city.moriya.ibaraki.jp/kurasai/citizens/simin/H22teiangata.files/moriyasatoyama_MAP_omote.pdf)
http://www.city.moriya.ibaraki.jp/kurasai/citizens/simin/H22teiangata.files/moriyasatoyama_MAP_omote.pdf

でも閲覧することができます。

— 目次 —

1. 「守谷さとやまマップ」を発刊
2. 守谷市民大学「自然と環境」(通称里山コース) 開講
3. 茨城新聞で「守谷の里山」を特集
4. 利根川斜面林のヒガンバナ
5. 新規転入者歓迎行事「ようこそ守谷へ」に出展

ボランティア募集
あなたも一緒に楽しみましょう!

守谷里山ネットワーク

〒302-0119

守谷市御所ケ丘 5-25-1

守谷市民交流プラザ内守谷市民活動支援センター付

☎ 0297-46-3770 メール denen21@hb.tp1.jp

ホームページ「[野に集い野に遊ぶ](http://w01.tp1.jp/~a071771011/index.html)」

<http://w01.tp1.jp/~a071771011/index.html>



守谷市では、多くのボランティア団体が各地で、手作りによる里山づくりを行っています。何か地域で活動してみたい/自然と関わりのある活動してみたい/子供たちの遊び場を作ってみたい/みんなで楽しく汗をかいてみたいそんな思いをお持ちの方は、ぜひこの機会にご一緒に活動してみませんか。

二. 守谷市民大学「里山

コース」が開講

「里山セミナー」の開催は市民協働事業としても企画提案されていましたが、本年度から守谷市民大学に専門コースとして、守谷の「自然と環境」通称里山コースが開設されることになりました。

このコースの最大の特徴は、一般的な生涯学習ではなく、市内の市民活動を担うリーダー育成を目的としていることです。



そのため、里山コースとしては、外部の専門家に頼らず、市内で里山活動を行ってきた市民自らが講師を務

め、受

へ行き現地視察等を行ったことを始めとして、順次季節ごとに自然観察会や稲作体験、炭焼きなど、市内各地の里山を視察・研修する予定です。

また後半はグループごとにテーマを選定して自主研究と発表会を行います。



講師も共同研究しながら、内容の充実と蓄積を図っていくこととしました。全体の運営は守谷里山ネットワークが中心となり担うことになりました。六月一日(土)開講式、六月十五日(土)にガイダンスと第一講座が行われ、月一回のペースで進められています。六月三〇日には校外学習として徒歩で立沢里山

平成25年度 守谷市民大学・里山コース講義内容

日時(座学)	講義内容	講師	内容	現地フィールド
6月1日(土)	開講式(全体)		開講式	
6月15日(土)	市政入門 オリエンテーション	清野修 市役所	里山コースガイド 守谷市基本計画	里山マップ配布
7月6日(土)	希少植物(やまゆり)	松島稔	山百合の特徴、生育環境と育て方 市内自生地の現状	ヤマユリ講習会
8月3日(土)	希少生物(ホタル)	今村敬	蛍の生態、生息環境 守谷の生息地	ホタル観察
9月7日(土)	農林業と生物多様性	清野修	生物多様性の基礎 農林業と里山の関係	稲刈り視察(立沢田んぼの学校)
10月12日(土)	守谷の草花	南哲郎	守谷の植生と特徴 草花の紹介、主な自生地	自然観察会
11月16日(土)	森林整備	堀内晴生	森林生態系の基礎 森林整備方法	森林観察(同地)
12月14日(土)	里山の暮らし(伝統文化)	清野修	里山と伝統生活文化 守谷の伝統文化(共同研究課題設定)	竹林視察(立沢) 竹林視察、門松製作
1月18日(土)	炭焼き	小田原実	炭と暮らし、炭焼きの仕組み 竹炭の活用方法	炭焼き視察(同地) 野焼き視察
2月8日(土)	ワークショップ	斎藤晃生 清野修	グループ討議 研究発表準備	
3月8日(土)	生徒発表会、講評、終了式	市役所 清野修	研究発表と講評	

三・茨城新聞で「守谷の里山」を持集

茨城新聞の社会貢献事業の一環として、県内で活躍する団体や取り組みを、新聞の一面を全面無料で提供する企画があり、市民活動支援センターを経由して相談がありました。

守谷を里山のあるニュータウンとして幅広く情報発信する良い機会と考え取り組みことになりました。

四月二十三日(火)の茨城新聞社との最初の打ち合わせで全体の編集方針を決め、その後数度の打ち合わせで構想原案を作成、六月七日(金)に新聞社と第二回目の打ち合わせを行い、執筆分担をいたしました

一般紙の一面全部となると字数も膨大、写真なども必要であり、当初はどうなるかと心配しましたが、メンバーの全面的な協力、またたく間に原稿が出来上がり、六月中旬にはほぼ主要作業が完了しました。短期間

新聞の本文はこちらからご覧ください
⇒[野に集い野に遊ぶ HP](#)

でしたが、多彩な人材と各里山の会等での活動の蓄積と整理ができている結果だと思えます。原稿は比較的順調に出来上がりましたが、皆本格的な紙面を編集するのは初めての経験で、もっとも工夫したのは全体のレイアウト

とタイトルの設定でした。かなり時間をかけて議論し、「日本一住みよい街へ」と「自然が取り持つ地域の絆」をメインテーマとして決定しました。

八月二十八日(水)付けの第五面に掲載されましたが、皆で協力し工夫したかいがあり、なかなか素晴らしい特集になったと自負しています。各団体への配布や市民大学などでの活用を考えています。

2013年(平成25年)11月28日 水曜日

もりや里山新聞

8/28 [水曜日]

発行

守谷里山ネットワーク
〒302-8419
守谷市御幸ケ丘5-52-1
守谷里山ネットワーク事務局
〒302-8419 守谷市御幸ケ丘5-52-1
電話 0297-46-2770

日本一住みよい街へ

「日本一住みよい街へ」と「自然が取り持つ地域の絆」をメインテーマとして決定しました。

子どもの歓声 響く教育の場

子どもたちが集い遊ぶ場、自然が取り持つ地域の絆をテーマとして決定しました。

田んぼの学校

田んぼの学校、子どもたちが集い遊ぶ場、自然が取り持つ地域の絆をテーマとして決定しました。

自然が取り持つ 地域の新しい絆

自然が取り持つ地域の絆をテーマとして決定しました。

手作り講座「自然と環境」

手作り講座「自然と環境」をテーマとして決定しました。

守谷であるために

守谷であるためにをテーマとして決定しました。



四、斜面林の彼岸花

九月二十九日(日)野木崎の斜面林において「彼岸花祭り」が開催されました。

守谷サービスエリアから西側、斜面林下の土手道に数百株にわたる見事な景観です。彼岸花は移植や草刈りなど管理が大変ですが、地元集落の皆さんが熱心に取り組んだ成果です。

利根川添いの広大な田園地帯や守谷市が保存緑地として取得した斜面林と一体となり、今後の守

谷のホットスポットとして注目されます。

五、「ようこそ守谷へ

2013」に参加

十一月四日(月)常総総合運動体育館において守谷市内への転入者を歓迎する「ようこそ守谷へ2013」が開催されます。

守谷里山ネットワークとしては、豊かな自然に恵まれた守谷市を知ってもらう良い機会と考え、パネ

ルや水槽などで市内の里山活動を紹介します。

守谷里山ごよみ'13				
月日	行事名	場所	内容	主催者
1月~3月	里山整備	立沢里山	木道等整備	立沢里山の会
	フィールド整備	同地	林床整備、炭焼	茨城森林クラブ
4月上旬	竹炭焼き	自然博物館	炭焼き作業	立沢里山の会
	春の自然観察会	市内里山	案内人とウォーク	生涯学習課
5月	大野ウォーキング泥んこ運動会	大野川周辺 大野田んぼ	散策 田植え	ふるさと大野を語る会大野公民館
	田植え	立沢里山	小学生田植	立沢里山の会
	古代米田植え	同地	古代米田植	茨城森林クラブ
7月上旬	山百合鑑賞会	高野公民館	山百合鑑賞	守谷山百合の会
7月下旬	下ヶ戸ホテル祭	下ヶ戸山百合広場	盆踊り、ホテル放流	下ヶ戸自治会 大柏里山の会
	ホテル鑑賞	立沢里山	ホテル鑑賞会	立沢里山の会
8月中旬	北守谷夏祭り	立沢公園	バザー、展示	立沢里山の会
9月中旬	稲刈り	立沢里山	小学生稲刈り	立沢里山の会
	古代米稲刈り	同地	稲刈り	茨城森林クラブ
9月下旬	十五夜とうろう踊	大野小学校	月見他	ふるさと大野
	きらめき夢彩都	守谷駅前	駅前祭り	里山の会
10月上旬	大野ウォーキング	大野川周辺	散策	大野公民館
	秋の自然観察会	守谷里山	案内人とウォーク	生涯学習課
10月	脱穀	立沢里山	脱穀	立沢里山の会
	古代米脱穀	同地	脱穀	茨城森林クラブ
11月中旬	山百合鉢植講習	高野公民館	鉢植え	生涯学習課
	山百合球根植替	高野公民館	球根植替	山百合の会
12月	竹林整備	立沢里山	竹林伐採、炭焼	立沢里山の会

【編集後記】

本紙掲載のとおり、平成25年8月28日付けで、茨城新聞に「守谷の里山」が特集されたところですが、これを契機に新聞による広報活動を継続することが大切と考え本紙を発刊することとなりました。守谷市内で里山活動に取り組んでいる皆さんからの情報提供が何よりも重要です。

本紙への活動報告、行事の予告など記事をお寄せください。

こちらまで メール⇒ denen21@hb.tp1.jp

